

# 感染対策



津市立一身田小学校

## 2009年 新型インフルエンザ パンデミックへ

2009年4月、新型インフルエンザが発生し、6月11日<sup>\*1</sup>に世界保健機構（WHO）は世界的大流行（パンデミック）を宣言しました。当初は封じ込めを目指していた対応も、状況が明らかになるにつれ柔軟な対応へと変わってきました。8月より本格的な流行が始まっており、個人個人の感染対策がより重要となってきています。



### えっ インフルエンザとは？

#### ◎どんな病気ですか？

- ！インフルエンザウイルスの感染により、突然の高熱と全身のだるさ、筋肉痛などの全身症状が現れます。
- ！通常、高熱が数日間持続し、1週間程度で回復します。
- ！時には、合併症を伴い重症になることもあります。
- ！流行は通常、11月から12月に始まり、翌年の1月から3月にかけて患者が増加します。

#### ◎インフルエンザの種類

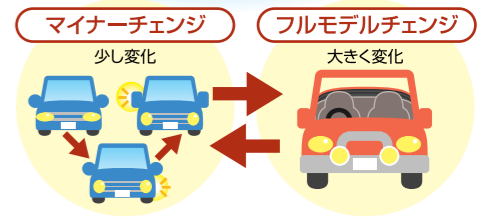
ヒトのインフルエンザには、A型、B型、C型の3種があり、A型とB型が流行しています。

では、インフルエンザについて学習してみましょう。



### えっ 新型インフルエンザとは

インフルエンザの抗原性は、毎年、少しずつ変化し（マイナーチェンジ）、数年から数十年単位で、大変異を起します（フルモデルチェンジ）。これが新型インフルエンザの発生です。



### えっ 2009年 新型インフルエンザ発生

- ★WHO ★日本 ★三重県
- 4月27日<sup>\*1</sup> ★フェーズ4 新型発生
- 4月29日<sup>\*1</sup> ★フェーズ5
- 5月16日 ★国内での2次感染例発生
- 6月11日<sup>\*1</sup> ★フェーズ6
- 6月19日 ★厚生労働省の指針改定
- 7月8日 ★三重県対応指針
- 7月24日 ★厚生労働省法律施行規則の一部改正

8月14日現在

発熱外来を廃止し、原則として全ての医療機関において発熱患者の診療を行う

現状では新型インフルエンザ（H1N1）2009は、軽症と考えられがちですが、ハイリスク者<sup>\*2</sup>を中心に重症者も出ています。現在国内でも広がりつつあり、今冬には大きな流行になることが予想されます。今後の変異は予測できませんが、対策は毎年の季節性インフルエンザ対応の延長線上にあります。



国立感染症研究所感染症情報センター 第一室長  
谷口 清州 Taniguchi, Kiyosumi  
(三重大学OB、えっくすVol.17 P7参照)

<sup>\*2</sup>：基礎疾患のある者や妊婦

【厚生労働省】  
<http://www.mhlw.go.jp/>

【国立感染症研究所感染症情報センター】  
<http://idsc.nih.gov.jp/index-j.html>

【三重県】  
<http://www.pref.mie.jp/>

- ★4：小規模な集団感染の発生
- ★5：より大きな集団感染の発生と、世界的大流行につながる危険性がある
- ★6：世界的大流行が発生し、急速に感染が拡大する状態

<sup>\*1</sup>：WHO発表日（現地日付）

### えっ パンデミックの歴史

- 1918 スペインかぜ H1N1
- 1957 アジアかぜ H2N2
- 1968 香港かぜ H3N2
- 1977 ソ連かぜ H1N1
- 2009 新型インフルエンザ H1N1

新型インフルエンザ 情報へ

えっ  
どんどん  
対策も変化  
しているよ

# 予防 インフルエンザの流行に備えて

～個人でできること、事業所単位でできることを考えてみましょう～



インフルエンザのことを理解して、個人で、できる予防をしましょう!!

三重大学医学部附属病院  
感染制御部・副部長  
田辺 正樹 Tanabe, Masaki

## 症状

- 38℃以上の発熱
- 咳
- 咽頭痛
- 全身倦怠感

## 治療

- 抗ウイルス薬
  - タミフル® (吸入式)
  - リレンザ®
- 解熱剤

## 検査

### ウイルス抗原検出

検体の採取



判定

インフルエンザにかかっていても発症早期には、陽性とならない場合があります

- ### 主な感染経路
- 飛沫感染
  - 接触感染

## ワクチン



H1N1の新型ワクチンは  
ただ今、製造中

## うがい



ガガラ  
フクフク(口)

## 手洗い

- 手を水にぬらし、石けんをつける
- ①手のひらをよくこする
  - ②両方の手の甲をこする
  - ③指の間もしっかりと
  - ④指先(爪をたてて)念入りに
  - ⑤指を一本ずつにぎりあらい
  - ⑥手首も忘れずにあらい

自分がかからないようにする

## 予防

人にうつさないようにする  
(感染者の注意点)

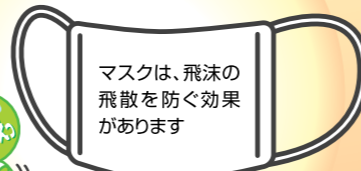
### 接触を減らす

人の集まる場所への外出を控える



### 咳エチケット

咳やくしゃみのしぶき(飛沫)は、約2メートル飛びます



咳やくしゃみが出るときは、マスクをつけよう

洗い残しに気をつけて!!



本学の「新型インフルエンザ」BCPをご紹介します。

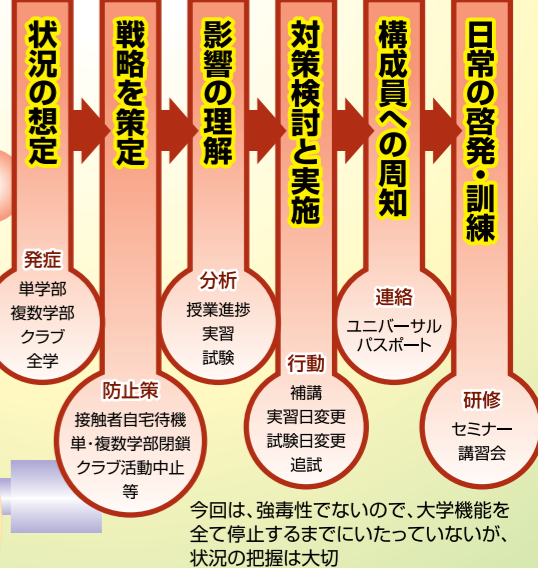
三重大学保健管理センター・所長  
住田 安弘  
Sumida, Yasuhiro



# BCP Business Continuity Plan (事業継続計画)

～感染を予防しながら重要な業務を継続する～

- 大学における集団感染を可能な限り抑制し、健康被害を最小限にとどめる。
- 教育・研究活動を破綻させない。



## ユニバーサルパスポートを活用した感染拡大防止

- パソコンや携帯メールを使って大学と学生が連絡をとるネットワークシステム
- 本学から、学生へメールで新型インフルエンザの情報を流す
- 症状がでている学生は、大学にメール連絡をいれ、自宅待機の指示を受ける
- メールの情報から、どの学部で何人が発症しているか把握
- 状況の理解と判断より、集団感染を制御
- 大学で感染拡大を阻止